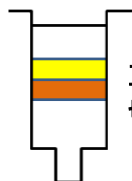


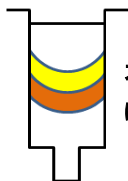
フラッシュクロマトカラム

カラム性能の違い

～ 均一充填カラムと不均一充填カラム ～



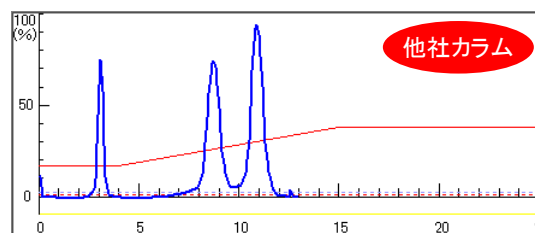
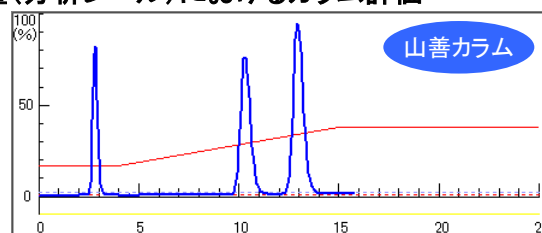
正しく均一充填されたカラムで
切れの良いクロマトを行う。



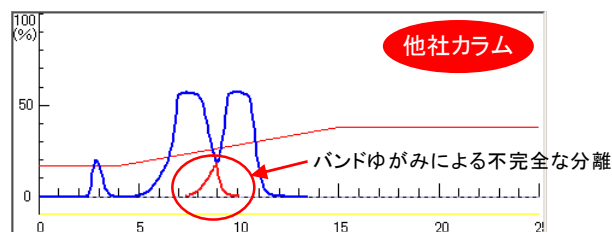
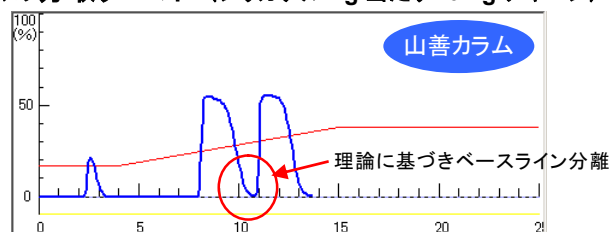
不均一に充填されたカラムのバンドの
ゆがみが分離を阻害。



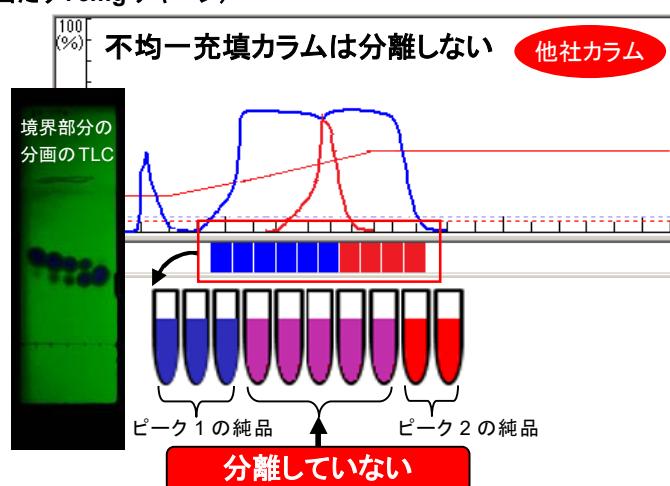
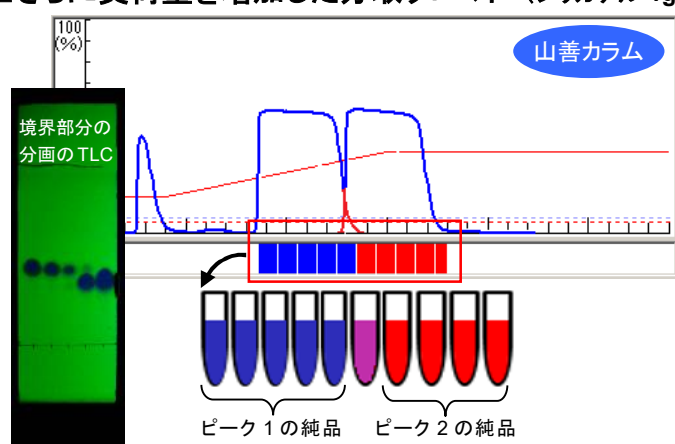
■少量(分析レベル)におけるカラム評価



■実際の分取クロマト (シリカゲル 1g 当たり 10mg チャージ)



■さらに負荷量を増加した分取クロマト (シリカゲル 1g 当たり 75mg チャージ)

■過剰な負荷での分取クロマトでも
(シリカゲル 1g 当たり 100mg チャージ)

さらに過剰量のクロマトを行っても、切れの
良いカラムでは良い分離が得られます。
上図他社カラムのクロマトグラムと同じよう
な分離に見えますが、分離の度合いは全く
違ってきます。

